

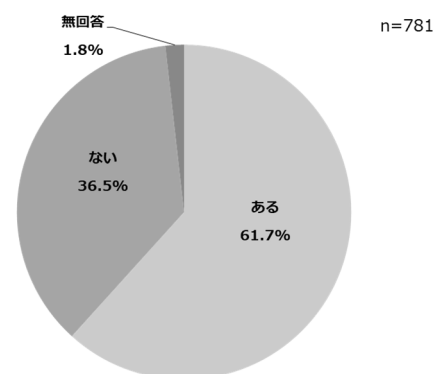
7. その他のワークライフバランスに関する取組み、制度について

7.1 配偶者出産休暇制度の有無

61.7%が配偶者出産休暇制度を「ある」と回答している。

<表・図> 配偶者出産休暇制度の有無

	社数	割合
ある	482	61.7%
ない	285	36.5%
無回答	14	1.8%
全体	781	100.0%



7. 1. 1 事業内容別配偶者出産休暇制度の有無

事業内容別に配偶者出産休暇制度の有無をみると、「鉱業、採石業、砂利採取業」「学術研究、専門・技術サービス業」においては、他の業種と比較して「ある」と答えた企業の割合が高かった。

<表> 事業内容別配偶者出産休暇制度の有無

	合計	ある	ない	無回答
全体	781 100.0%	482 61.7%	285 36.5%	14 1.8%
農業、林業	5 100.0%	3 60.0%	2 40.0%	0 0.0%
漁業	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	2 100.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
建設業	79 100.0%	52 65.8%	27 34.2%	0 0.0%
製造業	167 100.0%	119 71.3%	43 25.7%	5 3.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	7 100.0%	6 85.7%	1 14.3%	0 0.0%
情報通信業	25 100.0%	19 76.0%	6 24.0%	0 0.0%
運輸・郵便業	54 100.0%	28 51.9%	25 46.3%	1 1.9%
卸売業、小売業	232 100.0%	122 52.6%	103 44.4%	7 3.0%
金融業、保険業	13 100.0%	7 53.8%	5 38.5%	1 7.7%
不動産業、物品賃貸業	19 100.0%	14 73.7%	5 26.3%	0 0.0%
学術研究、専門・技術サービス業	10 100.0%	9 90.0%	1 10.0%	0 0.0%
宿泊業、飲食サービス業	7 100.0%	5 71.4%	2 28.6%	0 0.0%
生活関連サービス業、娯楽業	16 100.0%	10 62.5%	6 37.5%	0 0.0%
教育、学習支援業	13 100.0%	7 53.8%	6 46.2%	0 0.0%
医療、福祉	68 100.0%	37 54.4%	31 45.6%	0 0.0%
複合サービス業	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
その他サービス業	38 100.0%	25 65.8%	13 34.2%	0 0.0%
その他	24 100.0%	17 70.8%	7 29.2%	0 0.0%

7. 1. 2 従業員規模別配偶者出産休暇制度の有無

従業員規模別に配偶者出産休暇制度の有無をみると、従業員規模で大きな差異はなかった。

<表> 従業員規模別配偶者出産休暇制度の有無

	合計	ある	ない	無回答
全体	781 100.0%	482 61.7%	285 36.5%	14 1.8%
50～100 人未満	277 100.0%	152 54.9%	123 44.4%	2 0.7%
100～500 人未満	376 100.0%	238 63.3%	129 34.3%	9 2.4%
500～1000 人未満	84 100.0%	64 76.2%	19 22.6%	1 1.2%
1000 人以上	44 100.0%	28 63.6%	14 31.8%	2 4.5%

7. 1. 3 設立年数別配偶者出産休暇制度の有無

設立年数別に配偶者出産休暇制度の有無をみると、設立年数で大きな差異はなかった。

<表> 設立年数別配偶者出産休暇制度の有無

	合計	ある	ない	無回答
全体	777 100.0%	478 61.5%	285 36.7%	14 1.8%
5 年未満	10 100.0%	6 60.0%	4 40.0%	0 0.0%
5～10 年未満	22 100.0%	13 59.1%	9 40.9%	0 0.0%
10～20 年未満	80 100.0%	48 60.0%	32 40.0%	0 0.0%
20～30 年未満	88 100.0%	60 68.2%	28 31.8%	0 0.0%
30 年以上	577 100.0%	351 60.8%	212 36.7%	14 2.4%

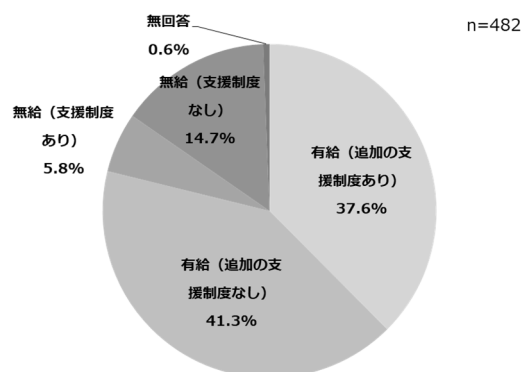
※設立年数が無回答であった 4 社を除く 777 社が対象

7.2 配偶者出産休暇制度の取扱い

配偶者出産休暇制度を有する企業のうち78.9%が有給にて取得可能としている。

<表・図> 配偶者出産休暇制度の取扱い

	社数	割合
有給（追加の支援制度あり）	181	37.6%
有給（追加の支援制度なし）	199	41.3%
無給（支援制度あり）	28	5.8%
無給（支援制度なし）	71	14.7%
無回答	3	0.6%
全体	482	100.0%



7.2.1 事業内容別配偶者出産休暇制度の取扱い

事業内容別に配偶者出産休暇制度の取扱いをみると、「農業、林業」「金融業、保険業」においては、他の業種と比較して「有給（追加の支援制度あり）」と答えた企業の割合が高かった。

<表> 事業内容別配偶者出産休暇制度の取扱い

	合計	有給（追加の支援制度あり）	有給（追加の支援制度なし）	無給（支援制度あり）	無給（支援制度なし）	無回答
全体	482 100.0%	181 37.6%	199 41.3%	28 5.8%	71 14.7%	3 0.6%
農業、林業	3 100.0%	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%
漁業	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
建設業	52 100.0%	15 28.8%	23 44.2%	2 3.8%	12 23.1%	0 0.0%
製造業	119 100.0%	47 39.5%	49 41.2%	4 3.4%	17 14.3%	2 1.7%
電気・ガス・熱供給・水道業	6 100.0%	1 16.7%	2 33.3%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%
情報通信業	19 100.0%	10 52.6%	6 31.6%	3 15.8%	0 0.0%	0 0.0%
運輸・郵便業	28 100.0%	7 25.0%	16 57.1%	2 7.1%	3 10.7%	0 0.0%
卸売業、小売業	122 100.0%	43 35.2%	57 46.7%	5 4.1%	17 13.9%	0 0.0%
金融業、保険業	7 100.0%	4 57.1%	2 28.6%	0 0.0%	1 14.3%	0 0.0%
不動産業、物品賃貸業	14 100.0%	6 42.9%	6 42.9%	0 0.0%	2 14.3%	0 0.0%
学術研究・専門・技術サービス業	9 100.0%	1 11.1%	6 66.7%	1 11.1%	1 11.1%	0 0.0%
宿泊業、飲食サービス業	5 100.0%	1 20.0%	3 60.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%
生活関連サービス業、娯楽業	10 100.0%	5 50.0%	1 10.0%	1 10.0%	2 20.0%	1 10.0%
教育、学習支援業	7 100.0%	2 28.6%	3 42.9%	0 0.0%	2 28.6%	0 0.0%
医療、福祉	37 100.0%	15 40.5%	10 27.0%	4 10.8%	8 21.6%	0 0.0%
複合サービス業	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他サービス業	25 100.0%	14 56.0%	10 40.0%	0 0.0%	1 4.0%	0 0.0%
その他	17 100.0%	7 41.2%	4 23.5%	3 17.6%	3 17.6%	0 0.0%

7.2.2 従業員規模別配偶者出産休暇制度の取扱い

従業員規模別に配偶者出産休暇制度の取扱いをみると、「500～1000人未満」「1000人以上」においては、「有給」での取扱いが80%を超えている。

<表>従業員規模別配偶者出産休暇制度の取扱い

	合計	有給（追加の支援制度あり）	有給（追加の支援制度なし）	無給（支援制度あり）	無給（支援制度なし）	無回答
全体	482 100.0%	181 37.6%	199 41.3%	28 5.8%	71 14.7%	3 0.6%
50～100人未満	152 100.0%	58 38.2%	56 36.8%	12 7.9%	25 16.4%	1 0.7%
100～500人未満	238 100.0%	84 35.3%	105 44.1%	13 5.5%	34 14.3%	2 0.8%
500～1000人未満	64 100.0%	27 42.2%	26 40.6%	3 4.7%	8 12.5%	0 0.0%
1000人以上	28 100.0%	12 42.9%	12 42.9%	0 0.0%	4 14.3%	0 0.0%

7.2.3 設立年数別配偶者出産休暇制度の取扱い

設立年数別に配偶者出産休暇制度の取扱いをみると、「5～10年未満」「10～20年未満」においては、「有給（追加の支援制度あり）」と答えた企業の割合が50%を超えている。

<表>設立年数別配偶者出産休暇制度の取扱い

	合計	有給（追加の支援制度あり）	有給（追加の支援制度なし）	無給（支援制度あり）	無給（支援制度なし）	無回答
全体	478 100.0%	178 37.2%	198 41.4%	28 5.9%	71 14.9%	3 0.6%
5年未満	6 100.0%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	4 66.7%	0 0.0%
5～10年未満	13 100.0%	7 53.8%	5 38.5%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%
10～20年未満	48 100.0%	28 58.3%	16 33.3%	1 2.1%	3 6.3%	0 0.0%
20～30年未満	60 100.0%	28 46.7%	16 26.7%	6 10.0%	10 16.7%	0 0.0%
30年以上	351 100.0%	113 32.2%	161 45.9%	20 5.7%	54 15.4%	3 0.9%

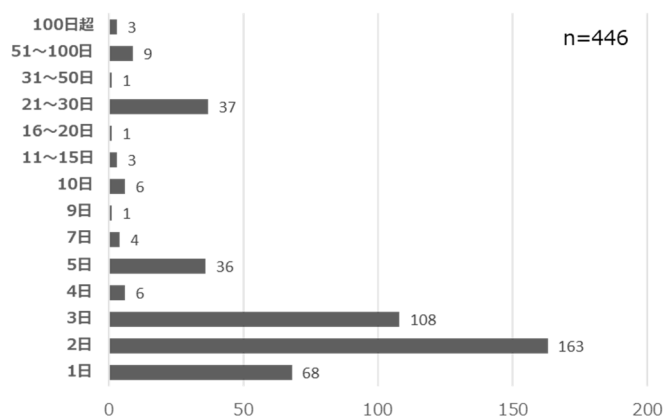
※設立年数が無回答であった4社を除く478社が対象

7.3 配偶者出産休暇制度の取得可能日数

取得可能日数については、「2日」と回答した企業が最も多く、「1日」～「3日」で全体の75.9%を占める。

<表・図> 配偶者出産休暇の取得可能日数

取得可能日数	社数	割合
1	68	15.2%
2	163	36.5%
3	108	24.2%
4	6	1.3%
5	36	8.1%
7	4	0.9%
9	1	0.2%
10	6	1.3%
14	3	0.7%
20	1	0.2%
21	2	0.4%
28	34	7.6%
30	1	0.2%
42	1	0.2%
56	2	0.4%
60	1	0.2%
90	1	0.2%
98	5	1.1%
365	3	0.7%
無回答	36	-
合計	446	100.0%



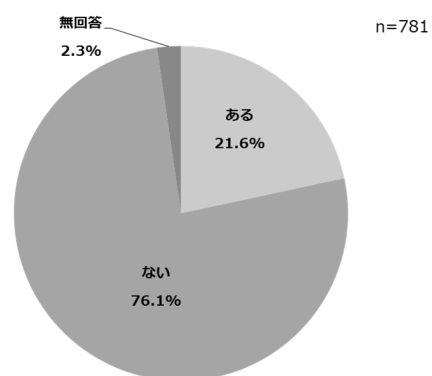
※合計、割合は無回答を除く

7.4 育児目的休暇制度の有無

76.1%が育児目的休暇制度を「ない」と回答しており、制度を有するのは21.6%にとどまる。

<表・図> 育児目的休暇制度の有無

	社数	割合
ある	169	21.6%
ない	594	76.1%
無回答	18	2.3%
全体	781	100.0%



7. 4. 1 事業内容別育児目的休暇制度の有無

事業内容別に育児目的休暇制度の有無をみると、回答企業が1社の業種を除くと「電気・ガス・熱供給・水道業」においては、他の業種と比較して「ある」と答えた企業の割合が高かった。

<表> 事業内容別育児目的休暇制度の有無

	合計	ある	ない	無回答
全体	781 100.0%	169 21.6%	594 76.1%	18 2.3%
農業、林業	5 100.0%	1 20.0%	3 60.0%	1 20.0%
漁業	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%
建設業	79 100.0%	30 38.0%	48 60.8%	1 1.3%
製造業	167 100.0%	35 21.0%	124 74.3%	8 4.8%
電気・ガス・熱供給・水道業	7 100.0%	4 57.1%	3 42.9%	0 0.0%
情報通信業	25 100.0%	2 8.0%	23 92.0%	0 0.0%
運輸・郵便業	54 100.0%	8 14.8%	46 85.2%	0 0.0%
卸売業、小売業	232 100.0%	45 19.4%	181 78.0%	6 2.6%
金融業、保険業	13 100.0%	1 7.7%	11 84.6%	1 7.7%
不動産業、物品賃貸業	19 100.0%	4 21.1%	15 78.9%	0 0.0%
学術研究、専門・技術サービス業	10 100.0%	2 20.0%	8 80.0%	0 0.0%
宿泊業、飲食サービス業	7 100.0%	1 14.3%	6 85.7%	0 0.0%
生活関連サービス業、娯楽業	16 100.0%	4 25.0%	12 75.0%	0 0.0%
教育、学習支援業	13 100.0%	2 15.4%	11 84.6%	0 0.0%
医療、福祉	68 100.0%	13 19.1%	54 79.4%	1 1.5%
複合サービス業	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他サービス業	38 100.0%	9 23.7%	29 76.3%	0 0.0%
その他	24 100.0%	6 25.0%	18 75.0%	0 0.0%

7. 4. 2 従業員規模別育児目的休暇制度の有無

従業員規模別に育児目的休暇制度の有無をみると、従業員規模で大きな差異はなかった。

<表> 従業員規模別育児目的休暇制度の有無

	合計	ある	ない	無回答
全体	781 100.0%	169 21.6%	594 76.1%	18 2.3%
50～100 人未満	277 100.0%	58 20.9%	216 78.0%	3 1.1%
100～500 人未満	376 100.0%	75 19.9%	290 77.1%	11 2.9%
500～1000 人未満	84 100.0%	22 26.2%	61 72.6%	1 1.2%
1000 人以上	44 100.0%	14 31.8%	27 61.4%	3 6.8%

7. 4. 3 設立年数別育児目的休暇制度の有無

設立年数別に育児目的休暇制度の有無をみると、設立年数で大きな差異はなかった。

<表> 設立年数別育児目的休暇制度の有無

	合計	ある	ない	無回答
全体	777 100.0%	168 21.6%	591 76.1%	18 2.3%
5 年未満	10 100.0%	3 30.0%	7 70.0%	0 0.0%
5～10 年未満	22 100.0%	7 31.8%	15 68.2%	0 0.0%
10～20 年未満	80 100.0%	19 23.8%	59 73.8%	2 2.5%
20～30 年未満	88 100.0%	19 21.6%	69 78.4%	0 0.0%
30 年以上	577 100.0%	120 20.8%	441 76.4%	16 2.8%

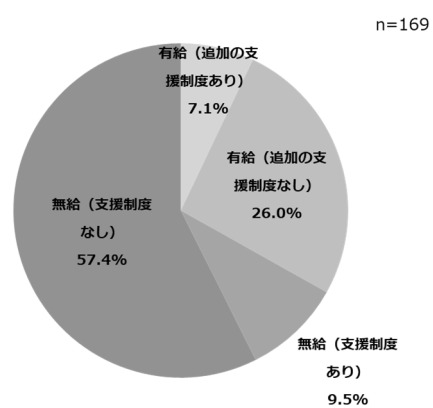
※設立年数が無回答であった 4 社を除く 777 社が対象

7.5 育児目的休暇制度の取扱い

育児目的休暇制度を有する企業のうち、無給での取得が66.9%を占める。

<表・図> 育児目的休暇制度の取扱い

	社数	割合
有給（追加の支援制度あり）	12	7.1%
有給（追加の支援制度なし）	44	26.0%
無給（支援制度あり）	16	9.5%
無給（支援制度なし）	97	57.4%
無回答	0	0.0%
全体	169	100.0%



7.5.1 事業内容別育児目的休暇制度の取扱い

事業内容別に育児目的休暇制度の取扱いをみると、「製造業」においては、他の業種と比較して「有給」と答えた企業の割合が高かった。

<表> 事業内容別育児目的休暇制度の取扱い

	合計	有給（追加の支援制度あり）	有給（追加の支援制度なし）	無給（支援制度あり）	無給（支援制度なし）	無回答
全体	169 100.0%	12 7.1%	44 26.0%	16 9.5%	97 57.4%	0 0.0%
農業、林業	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
漁業	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
建設業	30 100.0%	0 0.0%	11 36.7%	5 16.7%	14 46.7%	0 0.0%
製造業	35 100.0%	4 11.4%	10 28.6%	4 11.4%	17 48.6%	0 0.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	4 100.0%	0 0.0%	3 75.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%
情報通信業	2 100.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
運輸・郵便業	8 100.0%	0 0.0%	3 37.5%	0 0.0%	5 62.5%	0 0.0%
卸売業、小売業	45 100.0%	3 6.7%	10 22.2%	1 2.2%	31 68.9%	0 0.0%
金融業、保険業	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
不動産業、物品賃貸業	4 100.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%
学術研究、専門・技術サービス業	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%
宿泊業、飲食サービス業	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
生活関連サービス業、娯楽業	4 100.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 75.0%	0 0.0%
教育、学習支援業	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%
医療、福祉	13 100.0%	1 7.7%	1 7.7%	0 0.0%	11 84.6%	0 0.0%
複合サービス業	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
その他サービス業	9 100.0%	1 11.1%	2 22.2%	1 11.1%	5 55.6%	0 0.0%
その他	6 100.0%	1 16.7%	1 16.7%	1 16.7%	3 50.0%	0 0.0%

7.5.2 従業員規模別育児目的休暇制度の取扱い

従業員規模別に育児目的休暇制度の取扱いをみると、「500～1000人未満」「1000人以上」においては、他の区分と比較して「有給（追加の支援制度あり）」と答えた企業の割合が高かった。

<表>従業員規模別育児目的休暇制度の取扱い

	合計	有給（追加の支援制度あり）	有給（追加の支援制度なし）	無給（支援制度あり）	無給（支援制度なし）	無回答
全体	169 100.0%	12 7.1%	44 26.0%	16 9.5%	97 57.4%	0 0.0%
50～100人未満	58 100.0%	1 1.7%	14 24.1%	4 6.9%	39 67.2%	0 0.0%
100～500人未満	75 100.0%	6 8.0%	17 22.7%	10 13.3%	42 56.0%	0 0.0%
500～1000人未満	22 100.0%	3 13.6%	8 36.4%	2 9.1%	9 40.9%	0 0.0%
1000人以上	14 100.0%	2 14.3%	5 35.7%	0 0.0%	7 50.0%	0 0.0%

7.5.3 設立年数別育児目的休暇制度の取扱い

設立年数別に育児目的休暇制度の取扱いをみると、「5～10年未満」においては、他の区分と比較して「有給（追加の支援制度なし）」と答えた企業の割合が高かった。

<表>設立年数別育児目的休暇制度の取扱い

	合計	有給（追加の支援制度あり）	有給（追加の支援制度なし）	無給（支援制度あり）	無給（支援制度なし）	無回答
全体	168 100.0%	12 7.1%	44 26.2%	16 9.5%	96 57.1%	0 0.0%
5年未満	3 100.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%
5～10年未満	7 100.0%	0 0.0%	3 42.9%	0 0.0%	4 57.1%	0 0.0%
10～20年未満	19 100.0%	1 5.3%	7 36.8%	0 0.0%	11 57.9%	0 0.0%
20～30年未満	19 100.0%	1 5.3%	2 10.5%	3 15.8%	13 68.4%	0 0.0%
30年以上	120 100.0%	10 8.3%	31 25.8%	12 10.0%	67 55.8%	0 0.0%

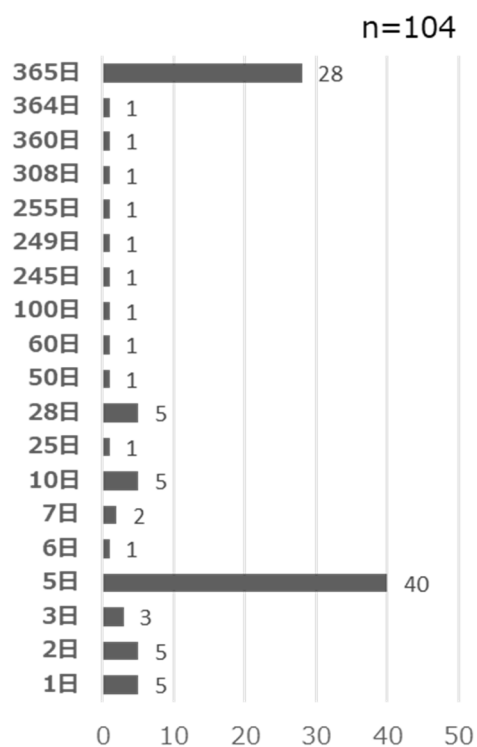
※設立年数が無回答であった1社を除く168社が対象

7.6 育児目的休暇制度の取得可能日数および適用年齢

取得可能日数は「5日」と回答した企業が最も多く、全体の40%弱を占める。

<表・図> 育児目的休暇の取得可能日数

取得可能日数	社数	割合
1	5	4.8%
2	5	4.8%
3	3	2.9%
5	40	38.5%
6	1	1.0%
7	2	1.9%
10	5	4.8%
25	1	1.0%
28	5	4.8%
50	1	1.0%
60	1	1.0%
100	1	1.0%
245	1	1.0%
249	1	1.0%
255	1	1.0%
308	1	1.0%
360	1	1.0%
364	1	1.0%
365	28	26.9%
無回答	65	-
合計	104	100.0%

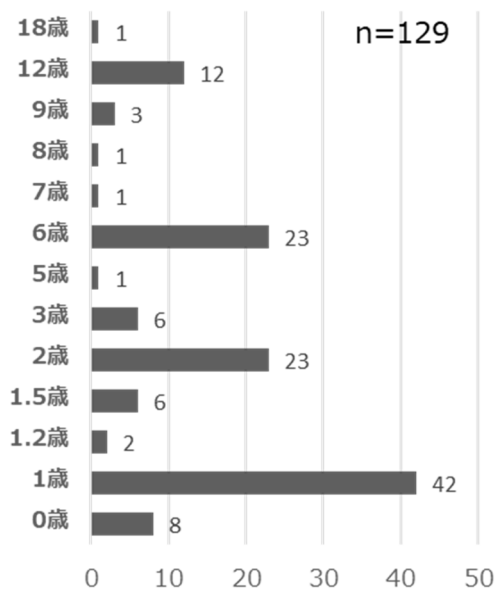


※合計、割合は無回答を除く

適用年齢は「1歳まで」と回答した企業が最も多く、「2歳まで」「6歳まで」が次いで多い。

<表・図> 育児目的休暇の適用年齢

適用年齢	社数	割合
0	8	6.2%
1	42	32.6%
1.2	2	1.6%
1.5	6	4.7%
2	23	17.8%
3	6	4.7%
5	1	0.8%
6	23	17.8%
7	1	0.8%
8	1	0.8%
9	3	2.3%
12	12	9.3%
18	1	0.8%
無回答	40	-
合計	129	100.0%



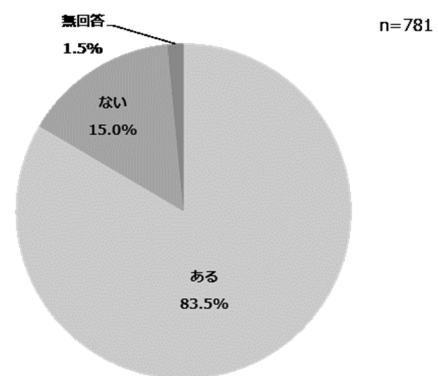
※合計、割合は無回答を除く

7.7 子どもの看護休暇制度の有無

83.5%が子どもの看護休暇制度が「ある」と回答した。

<表・図>子どもの看護休暇制度の有無

	社数	割合
ある	652	83.5%
ない	117	15.0%
無回答	12	1.5%
全体	781	100.0%



7.7.1 事業内容別子どもの看護休暇制度の有無

事業内容別に子どもの看護休暇制度の有無をみると、「学術研究、専門・技術サービス業」「教育、学習支援業」においては、「ある」と答えた企業の割合が100%であった。

<表> 事業内容別子どもの看護休暇制度の有無

	合計	ある	ない	無回答
全体	781 100.0%	652 83.5%	117 15.0%	12 1.5%
農業、林業	5 100.0%	2 40.0%	3 60.0%	0 0.0%
漁業	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%
建設業	79 100.0%	68 86.1%	11 13.9%	0 0.0%
製造業	167 100.0%	141 84.4%	22 13.2%	4 2.4%
電気・ガス・熱供給・水道業	7 100.0%	5 71.4%	2 28.6%	0 0.0%
情報通信業	25 100.0%	24 96.0%	1 4.0%	0 0.0%
運輸・郵便業	54 100.0%	37 68.5%	16 29.6%	1 1.9%
卸売業、小売業	232 100.0%	187 80.6%	40 17.2%	5 2.2%
金融業、保険業	13 100.0%	12 92.3%	0 0.0%	1 7.7%
不動産業、物品賃貸業	19 100.0%	18 94.7%	1 5.3%	0 0.0%
学術研究、専門・技術サービス業	10 100.0%	10 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
宿泊業、飲食サービス業	7 100.0%	6 85.7%	1 14.3%	0 0.0%
生活関連サービス業、娯楽業	16 100.0%	12 75.0%	4 25.0%	0 0.0%
教育、学習支援業	13 100.0%	13 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
医療、福祉	68 100.0%	63 92.6%	4 5.9%	1 1.5%
複合サービス業	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
その他サービス業	38 100.0%	32 84.2%	6 15.8%	0 0.0%
その他	24 100.0%	21 87.5%	3 12.5%	0 0.0%

7.7.2 従業員規模別子どもの看護休暇制度の有無

従業員規模別に子どもの看護休暇制度の有無をみると、従業員規模が大きいほど「ある」と答えた企業の割合が高い傾向にある。

<表>従業員規模別子どもの看護休暇制度の有無

	合計	ある	ない	無回答
全体	781 100.0%	652 83.5%	117 15.0%	12 1.5%
50～100 人未満	277 100.0%	213 76.9%	62 22.4%	2 0.7%
100～500 人未満	376 100.0%	321 85.4%	49 13.0%	6 1.6%
500～1000 人未満	84 100.0%	78 92.9%	4 4.8%	2 2.4%
1000 人以上	44 100.0%	40 90.9%	2 4.5%	2 4.5%

7.7.3 設立年数別子どもの看護休暇制度の有無

設立年数別に子どもの看護休暇制度の有無をみると、設立年数で大きな差異はなかった。

<表>設立年数別子どもの看護休暇制度の有無

	合計	ある	ない	無回答
全体	777 100.0%	648 83.4%	117 15.1%	12 1.5%
5 年未満	10 100.0%	9 90.0%	1 10.0%	0 0.0%
5～10 年未満	22 100.0%	19 86.4%	3 13.6%	0 0.0%
10～20 年未満	80 100.0%	69 86.3%	10 12.5%	1 1.3%
20～30 年未満	88 100.0%	79 89.8%	9 10.2%	0 0.0%
30 年以上	577 100.0%	472 81.8%	94 16.3%	11 1.9%

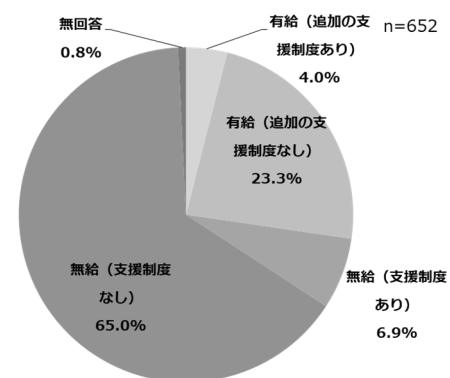
※設立年数が無回答であった 4 社を除く 777 社が対象

7.8 子どもの看護休暇制度の取扱い

子どもの看護休暇制度を有する企業のうち、無給での取得が71.9%を占める。

<表・図>子どもの看護休暇制度の取扱い

	社数	割合
有給（追加の支援制度あり）	26	4.0%
有給（追加の支援制度なし）	152	23.3%
無給（支援制度あり）	45	6.9%
無給（支援制度なし）	424	65.0%
無回答	5	0.8%
全体	652	100.0%



7.8.1 事業内容別子どもの看護休暇制度の取扱い

事業内容別に子どもの看護休暇制度の取扱いをみると、「生活関連サービス業、娯楽業」においては、他の業種と比較して「有給（追加の支援制度あり）」と答えた企業の割合が高かった。

＜表＞事業内容別子どもの看護休暇制度の取扱い

	合計	有給（追加の支援制度あり）	有給（追加の支援制度なし）	無給（支援制度あり）	無給（支援制度なし）	無回答
全体	652 100.0%	26 4.0%	152 23.3%	45 6.9%	424 65.0%	5 0.8%
農業、林業	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%
漁業	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
建設業	68 100.0%	4 5.9%	22 32.4%	3 4.4%	38 55.9%	1 1.5%
製造業	141 100.0%	5 3.5%	29 20.6%	13 9.2%	94 66.7%	0 0.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	5 100.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	4 80.0%	0 0.0%
情報通信業	24 100.0%	1 4.2%	9 37.5%	3 12.5%	11 45.8%	0 0.0%
運輸・郵便業	37 100.0%	0 0.0%	12 32.4%	0 0.0%	25 67.6%	0 0.0%
卸売業、小売業	187 100.0%	9 4.8%	46 24.6%	9 4.8%	122 65.2%	1 0.5%
金融業、保険業	12 100.0%	0 0.0%	3 25.0%	1 8.3%	8 66.7%	0 0.0%
不動産業、物品賃貸業	18 100.0%	0 0.0%	4 22.2%	2 11.1%	12 66.7%	0 0.0%
学術研究、専門・技術サービス業	10 100.0%	0 0.0%	3 30.0%	2 20.0%	5 50.0%	0 0.0%
宿泊業、飲食サービス業	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	5 83.3%	0 0.0%
生活関連サービス業、娯楽業	12 100.0%	3 25.0%	1 8.3%	2 16.7%	6 50.0%	0 0.0%
教育、学習支援業	13 100.0%	0 0.0%	2 15.4%	0 0.0%	11 84.6%	0 0.0%
医療、福祉	63 100.0%	1 1.6%	6 9.5%	5 7.9%	51 81.0%	0 0.0%
複合サービス業	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
その他サービス業	32 100.0%	2 6.3%	6 18.8%	1 3.1%	20 62.5%	3 9.4%
その他	21 100.0%	1 4.8%	7 33.3%	2 9.5%	11 52.4%	0 0.0%

7.8.2 従業員規模別子どもの看護休暇制度の取扱い

従業員規模別に子どもの看護休暇制度の取扱いをみると、従業員規模で大きな差異はなかった。

<表>従業員規模別子どもの看護休暇制度の取扱い

	合計	有給（追加の支援制度あり）	有給（追加の支援制度なし）	無給（支援制度あり）	無給（支援制度なし）	無回答
全体	652 100.0%	26 4.0%	152 23.3%	45 6.9%	424 65.0%	5 0.8%
50～100人未満	213 100.0%	8 3.8%	53 24.9%	15 7.0%	136 63.8%	1 0.5%
100～500人未満	321 100.0%	13 4.0%	72 22.4%	25 7.8%	210 65.4%	1 0.3%
500～1000人未満	78 100.0%	4 5.1%	17 21.8%	4 5.1%	51 65.4%	2 2.6%
1000人以上	40 100.0%	1 2.5%	10 25.0%	1 2.5%	27 67.5%	1 2.5%

7.8.3 設立年数別子どもの看護休暇制度の取扱い

設立年数別に子どもの看護休暇制度の取扱いをみると、設立年数で大きな差異はなかった。

<表>設立年数別子どもの看護休暇制度の取扱い

	合計	有給（追加の支援制度あり）	有給（追加の支援制度なし）	無給（支援制度あり）	無給（支援制度なし）	無回答
全体	648 100.0%	26 4.0%	151 23.3%	45 6.9%	422 65.1%	4 0.6%
5年未満	9 100.0%	0 0.0%	3 33.3%	1 11.1%	5 55.6%	0 0.0%
5～10年未満	19 100.0%	1 5.3%	7 36.8%	2 10.5%	9 47.4%	0 0.0%
10～20年未満	69 100.0%	3 4.3%	14 20.3%	3 4.3%	48 69.6%	1 1.4%
20～30年未満	79 100.0%	2 2.5%	15 19.0%	8 10.1%	54 68.4%	0 0.0%
30年以上	472 100.0%	20 4.2%	112 23.7%	31 6.6%	306 64.8%	3 0.6%

※設立年数が無回答であった4社を除く648社が対象

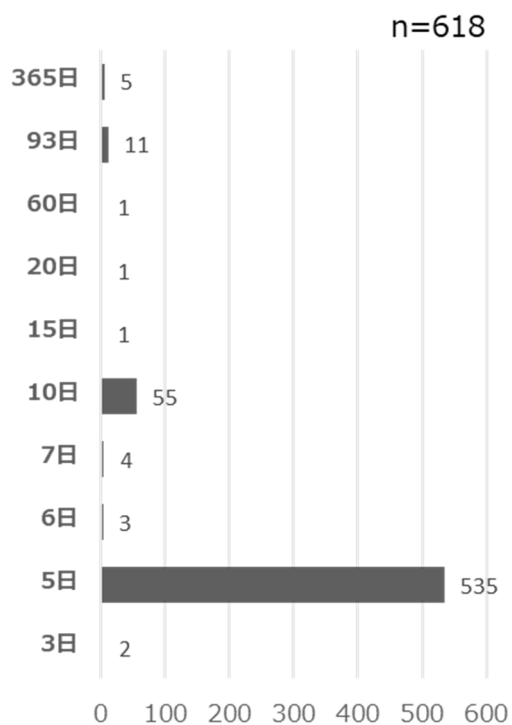
7.9 子どもの看護休暇制度の取得可能日数および適用年齢

取得可能日数は「5日」と回答した企業が最も多く、全体の86.6%となった。

<表・図>子どもの看護休暇制度の取得可能日数

取得可能日数	社数	割合
3	2	0.3%
5	535	86.6%
6	3	0.5%
7	4	0.6%
10	55	8.9%
15	1	0.2%
20	1	0.2%
60	1	0.2%
93	11	1.8%
365	5	0.8%
無回答	34	-
合計	618	100.0%

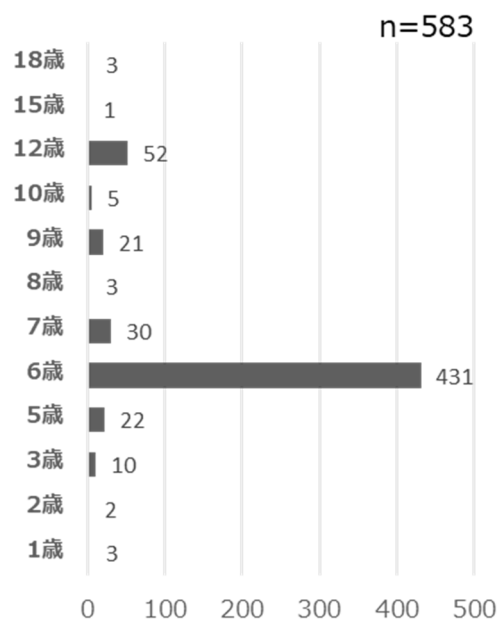
※合計、割合は無回答を除く



適用年齢は「6歳まで」と回答した企業が最も多く、全体の70%を超える。

<表・図>子どもの看護休暇制度の適用年齢

適用年齢	社数	割合
1	3	0.5%
2	2	0.3%
3	10	1.7%
5	22	3.8%
6	431	73.9%
7	30	5.1%
8	3	0.5%
9	21	3.6%
10	5	0.9%
12	52	8.9%
15	1	0.2%
18	3	0.5%
無回答	36	-
合計	583	100.0%



※合計、割合は無回答を除く

7.10 独自の支援制度について

その他の独自の支援制度については、下記のような内容があった。

- 出産祝い金
- 入学祝い金
- 共済制度による出産祝い金
- 共済制度による入学祝い金
- 給与、賞与、定期昇給及び退職金の算定に当たっては、取得期間は通常の勤務をしたものとみなす
- 育児休職復帰祝金
- フレックスタイム制により、看護休暇取得時も 1 カ月の所定労働時間を満たしている場合は賃金控除しない。
- 早期復職一時金
- 保育料補助

7.11 独自の取組みについて

その他の独自の取組みについては、下記のような内容があった。

- 休暇・休業の社内制度を定期的に衛生委員会で周知している。
- 出産立合い休暇（有給）
- 男性育児休暇 30%以上の取得を事業主行動計画にして推進
- 傷病休暇（有給）を子の看護休暇に転用可能と社内周知
- 始業・終業時刻の繰上・繰下、貸付金制度。
- 子育て支援関連制度について、ポータルサイトを作成し、社内に向けて発信している
- 出生届に配偶者出産休暇の取得予定を記入させている。